

堀江保育園 緊急時引き渡しマニュアル

災害発生 (津波・高台)

保育園の対応

保護者側の対応

◎被害状況把握 周辺の状況把握

- ・園児の安全確認
- ・園舎、園庭、職員の安全確認
- ・避難場所、避難経路の決定
- ・災害についての情報収集

- 避難場所
- ①国道196号線高台
 - ②堀江小学校
 - ③くるみ園

◎保護者への連絡

- ・あらかじめ定めた方法で時間、場所を知らせる
- ・保護者不在の園児等への配慮

- ◎避難場所については、状況に応じ随時変更する可能性あり
- ・MACメールの使用、掲示するなど臨機応変に対応する

◎引き渡しの準備

- ・園児、保護者の待機場所設置
- ・園児側、保護者側に職員を配置し、それぞれ待機させる

◎引き渡しに際しての注意

- ・引き渡しカードへの聞き取りの記入は保育士が行う

◎引き渡しの実施

- ◎引き渡し手順
- ①指示役がハンドマイク等で合図をし引き渡し開始
 - ②個人プロフィール表を元に引取り者を確認し、園児を引き渡す
 - ③兄弟姉妹がいる場合は低年齢の園児から引き渡す
 - ④負傷した園児については、状況を保護者に説明し引き渡す
 - ⑤行方不明の園児の保護者には、園長が対応する

- ・記載された引取り者以外が来た場合、保護者に連絡すると共に、後日保護者に確認できるように以下の事を複数の職員の立会のもと行う。
 - ①代理人の写真撮影、身分証のコピー又は提示
 - ②携帯番号を控える
 - ③代理人のサイン及び拇印をもらう
 - ④園児本人が確認できる場合の面通し

※保護者への連絡がとれない場合、園児を引き続き保護する

※状況によっては園児の安全を考え引き渡しを否定することも視野に入れておく

- ・事前に緊急時引き渡しカードの記入
- ・園からの発信を受け取る準備

◎避難及び引き渡し時の職員役割分担

- ・場所確保
- ・保育
- ・引き渡し
- ・情報収集
- ・統括